

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	豊橋市	子ども会名	福岡校区子ども会
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目に㍷点を記入してください) (事業名: 福岡校区子ども会 ドッジボール大会)		
活動の内容	トーナメント制でドッジボールを実施 8人1チーム(低学年2名含む)で構成 負けたチームだけで「敗者トーナメント戦」も実施し、数多くの試合ができるように配慮 上位4チームと敗者トーナメント戦のトップチームの計5チームを表彰 各単子より審判員を選出し、事前に審判講習会も開催 公平なジャッジを心掛けるとともに、ケガのないように注意を払う		
日時	令和元年 6 月 9 日(日) 時間 8時30分 ~13時00分	場所	福岡小学校 体育館
予算	120000円	参加人数	子ども 180名 大人 60名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	子どもたちが毎年楽しみにしているこの大会。 例年は校庭でのびのびと行うドッジボール大会ですが、今年はあいにくの雨模様となり、15チーム約180名が体育館で汗を流しました。 体育館という狭い空間が功を奏し、試合中は声援が響きわたりました。 町内の垣根を超えた団結が見られ、これぞ「校区イベント」といえる大会になりました。 熱中症・脱水症状等に配慮し、塩分タブレットの配布、十分なお茶等の準備を行いました。 多様な遊びがある中でこうしたイベントへの参加人数減少は大きな課題です。 メダル、菓子、その他賞品をたくさん用意し、参加意欲をアップさせるように工夫しています。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化や(感想)等	「チームプレイ」によるコミュニケーション能力を練習、試合を通じて学んでいます。 連続出場している子はキャプテンとなり、その経験を自分なりの言葉で低学年の子に伝え、上下関係の構築と指導力を養っていきます。 子どもたちの思わぬ成長に、私たち保護者は驚かされます。		
HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)	HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)		
			